

〔 横浜市磯子区民文化センター杉田劇場 〕  
令和7年度事業計画  
〔チーム杉劇／横浜市芸術文化振興財団／アイコニクス／  
ニックスサービス 共同事業体〕

※ 文中の事業欄において、  
●：主催事業 ○：共催事業  
を示します。  
※ 文中の達成指標欄において、  
□：定量的指標 ■：定性的指標  
を示します。

## 1 施設の概要

施 設 名	横浜市磯子区民文化センター
所 在 地	横浜市磯子区杉田一丁目1番1号
構 造 ・ 規 模	鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上30階建ての、南棟1階および4階から7階部分の一部を専有(区分所有)
敷 地 ・ 延 床 面 積	延床面積 2,999.72 m <sup>2</sup>
開 館 日	平成17年2月5日

## 2 指定管理者

団 体 名	チーム杉劇／横浜市芸術文化振興財団／アイコニクス／ニックスサービス 共同事業体
代 表 団 体	特定非営利活動法人チーム杉劇
所 在 地	横浜市中区相生町3-61 泰生ビル2階
代 表 者	理事長 坂本 連
設立年月日	平成25年2月20日
指 定 期 間	令和7年4月1日から令和12年3月31日まで

## 3 指定管理に係る業務方針

### (1) 基本的な方針

磯子区の文化の拠点として、だれもが集い、出会い、文化を通してコミュニティが生まれる環境を整え、地域社会に文化で貢献していきます。

- ① 杉田劇場でさまざまな人が「つどい」、地域文化を支える人を「そだて」、地域活動を「ささえます」
- ② 文化芸術を通して人や地域を「つなぎ」、コミュニティを「ひろげます」
- ③ こどもたちをはじめとする次世代育成を進めます

## (2) 令和7年度の業務の方針及び達成目標

### <トピックス>

NPO 法人チーム杉劇が代表として、運営を始める初年度。

磯子の 9 つの地域の状況をよく知ったうえで、「地域の文化活動の拠点」「地域の多様な人や組織を繋げ・広げる中継点」としての機能をより一層意識した、施設運営と事業展開を行います。

○「誰もがく担い手」となり、地域社会を文化で結び、新しい世代へとつなげていく共生社会」の実現のため、幅広い取り組みを実施します。

◇達成目標:『杉劇アート de 担い手プロジェクト』の実施(2 年目)

地域に暮らす人たちが主体となり、それぞれの立場や環境などに応じた、多様な文化の担い手>を増やしていくプロジェクト

○区民の文化活動や地域づくりを応援する企画や文化でコミュニティが生まれているオリジナル企画を実施していきます。

◇達成目標:「杉劇夏まつり」「杉劇にこにこ冬まつりライブ」

「つながる杉田」「杉劇リコーダーず」「杉劇☆歌劇団」

「杉劇にこにこ合唱団」「いそご文化資源発掘隊」

## 4 業務の取組と達成指標

### (1) 事業計画

【使命1】文化芸術の活動と体験の場となる

文化芸術に関する活動と体験の場を提供することで、市民の活動を支援する。

◇◇何か楽しいことができる空間 いつでも、だれでも気軽に立ち寄れる場になります◇◇

[取組内容]	[達成指標]
<p>1. 利用者の立場に寄り添い、一人ひとりに合わせた対応をします</p> <p>来館される方々に声かけ、働きかけをして、良好なコミュニケーションができる関係をつくっています</p>	<p>■ 窓口で、初めての利用者や、インターネットに慣れていない利用者に対しては、「横浜市市民利用施設予約システム」や「窓口キャッシュレス対応」について、丁寧に説明をし、対面で空き状況などを確認しながら入力のお手伝いをします</p> <p>□ 全職員が、休館日を利用して、接遇研修、コンプライアンス研修、AED 使用を含めた普通救命講習、防災研修などを定期的に受け、対応力を向上させます</p> <p>□ 合理的配慮を学び、障がいのある方や高齢者などが安心して利用できる研修を実施します(年 2 回以上)</p> <p>□ 利用者のニーズを把握するためにアンケートや意見交換会(利用者懇談会)を実施します</p>
<p>2 ユニバーサルデザインの 7 原則を踏まえ施設設備機能の充実を図ります</p>	<p>■ 多様な利用者の意見に耳を傾けて館内の設備や掲示等の随時更新</p> <p>■ 横浜市ウェブアクセシビリティ方針にそった施設WEBサイトの検討</p> <p>□ アンケートの実施(紙・web)</p>
<p>3 利用者・来場者のニーズを把握して、満足度を高めます</p>	<p>■ オープンフェスティバル参加への呼びかけ・実施</p>

【使命2】文化芸術活動を担う人材を育む

地域で文化活動に興味を持ち、活動を主導する人材を増やすことで、地域住民の文化芸術活動の可能性を広げる。

◇◇誰もが文化の担い手 地域文化担い手プロジェクトを始めます◇◇

[取組内容]	[達成指標]
<p>1 磯子区は、地域のつながりが強く、地域活動も盛んで、9つの地域では、それぞれの特色ある歴史や文化活動を生み出しています。9つの地域に担当をつけ、地域文化の情報収集や文化の発掘、人材発掘に取り組みます</p> <p>2 だれもが地域文化の＜担い手＞となれるように、地域コミュニティと文化活動団体を結び、共生社会の未来に向けて、それぞれの立場や状況に合わせたさまざまな担い手を増やすためのプロジェクトを実施します。「杉劇アートde 担い手プロジェクト」</p> <p>3 地域文化団体の応援・支援 公演実施に向けての広報支援や協力体制の強化、連携先の紹介など、団体がパワーアップできるようにサポートします</p> <p>4 地域文化クラブは、学校の部活動を地域で応援する仕組みです。放課後や土日の部活動を、地域の文化の担い手が学校の先生の代わって携わります。</p> <p>5 杉田劇場発の「杉劇リコーダーず」の活動を地域から全国まで広げます。 社会奉仕活動まで、地域の文化の担い手として、あらゆる場面で展開します</p>	<p>●□「磯子の地域文化を語る」冊子を作成します(上笹下編 予定)</p> <p>●□いそご文化資源発掘隊の実施(2回以上)</p> <p>●□こども文化資源発掘隊(1回)</p> <p>●□文化活動をしている地域団体に向けて、担い手育成研修プログラム(多文化共生、アートマネジメント、障がい、教育)を実施します(4回実施)</p> <p>●□担い手プロジェクトの研修修了生数(10名目標)</p> <p>○横綱劇団{チュチュ}</p> <p>○イマージュISOGO</p> <p>○劇団「糸」</p> <p>○語り華の会 など</p> <p>●部活動(吹奏楽部、合唱クラブ)に講師を派遣し、磯子音楽祭などで小中学生が演奏する</p> <p>□参加校(2校以上)</p> <p>□協力講師・コーディネーター(担い手)(2名以上)</p> <p>●「杉劇リコーダーず」</p> <p>□アウトリーチ活動 (3回以上)</p> <p>□ハマロードサポーターとしての活動(1回以上)</p> <p>□リコーダー定期演奏会(1回)</p>

### 【使命3】

文化芸術の鑑賞の機会を提供する

音楽、演劇、ダンス、美術などの文化芸術に触れる機会を提供することで、感性豊かで多様な価値観を受け入れる区民文化の醸成に貢献する。

◇◇あらゆる人がつどい、いきかう笑顔があふれる広場として多彩なプログラムを実施◇◇

[取組内容]	[達成指標]
1 魅力的な鑑賞プログラムを用意します。	■本格的なクラシックから演劇、こども向けコンサートまで、地域の声に寄り添いあらゆるジャンルの鑑賞公演を行います。 多目的ホールの特性を活かした事業を展開します。 ●□0歳から楽しめる「ひよこ ♪コンサート」(年 2 回) □ロマンティックピアノ(年 1 回) □気仙沼復興支援ジャズライブ(年 1 回) ○バントーリング公演(年 1 回)
2 オリジナル企画公演を開催します	●□朗読歌劇蝶々夫人(年 1 回)
3 区民参加型ワークショップ、公演を開催します	●□杉劇リコーダーず(ワークショップ) ●□杉劇☆歌劇団(ワークショップ、公演 1 回) ●□杉劇にこにこ合唱団(ワークショップ、公演 1 回)
4 磯子にゆかりのある公演を支援し、開催します	○□いそごふるさと寄席 ●□杉劇ひばりの日(年1回)
5 磯子音楽祭を実施します	●□磯子音楽祭の実施

#### 【使命4】

幅広い人を文化活動に受け入れ、地域の力を結びつける

年齢、性別、国籍、言語、障がいの有無、経済的状況等にかかわらず、磯子区の幅広い人を受け入れ、親しまれる施設となるため、社会的包摂(ソーシャル・インクルージョン)の視点も踏まえた利用者本位の運営を行う。また、地域の文化施設として求められる役割と専門性をふまえ、地域コミュニティのベースとなる文化的コモンズの形成に寄与する。

◇◇杉田劇場はみんなの居場所文化の力を信じて、地域をつないで、暮らしの中にも文化のネットワークを形成します◇◇

[取組内容]	[達成指標]
<p>1 多文化共生、交流の輪を広げます 外国にルーツのある子どもたちが日本の文化・アートに触れる機会を増やし、国籍や背景を問わず共生できる社会を作る手助けをします</p> <p>2 障がいのあるなしに関わらず、みんなが参加します</p> <p>3 誰もが気軽に参加できます</p> <p>4 子育て世代を応援します</p> <p>5 学校と地域とアーティストをつなげます 磯子区内の小・中学校の要望にあわせながら、音楽、演劇、ダンス、美術などのアーティストを派遣し、学校教育とアートをつなぎます。</p> <p>6 職業体験・インターン生等を受け入れます</p> <p>7 情報発信、発信力を高めます</p>	<p>■磯子区多文化共生ラウンジや多文化共生スポットワールドキッズなど、磯子区が多文化共生支援団体と連携し、日本人と外国につながる方たちがお互いの文化を理解し、尊重し合える事業を展開します。</p> <p>●□にここに見本市(年1回)</p> <p>●□杉劇にここに合唱団ワークショップ&amp;発表(再掲)</p> <p>●□杉劇ちょこっとカフェ(年2回以上)</p> <p>●□杉劇夏まつり(8月開催)</p> <p>●□杉劇冬まつりライブ(2月開催)</p> <p>●□ロビーパフォーマンス(毎月1回)</p> <p>●■横浜市芸術文化教育プラットフォームの実施</p> <p>■小学校の職場体験、中学校の職業体験、大学生のインターンなど受け入れることで、地域の文化施設運営の仕事に関心を深めてもらい、未来の担い手育成につなげます。</p> <p>■横浜市中区のコミュニティ放送局「マリノ FM」において、隔週で杉田劇場開催の公演情報や、地域情報をお知らせすることで、情報の発信力を高めていきます。</p>

【使命5】持続可能性を高める施設運営を行う

法令等に則った施設の保守・点検や日常的な予防的修繕などの維持管理を行い、安全で快適な施設を維持する。また、効率的な経費の執行や収入増の取組等により、安定的な施設運営を行う。

◇◇20年間続けてきた 安全・安心・快適な場づくりをさらに続ける◇◇

[取組内容]	[達成指標]
1 施設の安全確保と長寿命化の視点による修繕の実施	<p>■「横浜市公共建築物マネジメントの考え方」に基づき、プリメンテナンス(予防保全)を心がけ、状態監視保全を活用した保守・点検データベースを構築し、施設の長寿命化につながる維持管理を行います。</p>
2 駅前にある公共施設として、あらゆる人が安心して安全できる場所づくりをしていきます。	<p>■ 帰宅困難者一時滞在施設として、シーサイドライン新杉田駅、JR新杉田駅、京急杉田駅との情報交換も必要に応じて、行っています。</p> <p>■ 緊急時の対応マニュアルの更新や研修時の具体的な事例共有などを行っています。</p>
3 保守管理業務における委託業者について	<p>■ 横浜市が定める「横浜市中小企業振興基本条例」の主旨を鑑み、市内に事務所または事業所を有する中小企業への業務発注に努めます。</p>
4 適切な修理・改善対応の実施	<p>□ 12 条点検、消防法立入検査及び建築局劣化調査による指摘への対応率 100%</p> <p>□ 施設管理者点検及び日常点検での不具合内容への対応率 100%</p> <p>□ 区と実施するモニタリングにおける複合施設修繕案件や計画の情報共有率 100%</p> <p>■ 共用部分の修繕についても、ビル管理会社等とも連携して迅速かつ円滑に実施します。</p>
5 中期修繕計画の策定	<p>■ 効率的で確実な予防保全の実施のため、修繕項目を洗い出し、修繕実施時期等を予測・体系化した中期修繕計画を策定します。</p>
6 衛生管理・環境維持について	<p>■ 日常清掃・保守点検</p> <p>・感染症対策を徹底した清掃。美観・衛生管理を強化するなど、利用実態に則した満足度を向上させる清掃を行います。</p>

(2)施設運営について

ア 施設運営及び組織運営

[目指す成果]	[取組内容及び達成指標]
1 共同事業体による専門性と地域の力を融合させた運営を行います	1 共同事業体4者が一丸となって施設運営や事業にあたり人員体制を安定させ、区民主体の運営を実現します。
2 各団体が業務を分担し、適切に人材を配置し、地域での活動を踏まえた効率的な勤務体制をとります	2 常日頃から多角的に利用者・来館者のニーズを把握し、施設運営にフィードバックします。
3 施設利用や舞台に関する技術的な相談等を受けられる体制を維持します	3 舞台管理に関しては、構成団体の有限会社アイコニクスが常駐し、舞台技術の専門家として利用者へのアドバイスや技術サービスの提供を行います。

イ 必要人材の配置及び業務内容

職名	業務内容	勤務形態	所属
館長	総括責任者／地域コーディネーター	常勤	NPO
館長補佐	事業責任者／運営管理責任者／地域コーディネーター	常勤	NPO
事業チーフ(地域文化コーディネーター)	区民活動事業、地域連携事業、学校連携事業、共催公演、町内会担当、受付等貸館業務(窓口管理)、	常勤	NPO
事業担当(地域文化コーディネーター)	区民活動事業、地域連携事業、学校連携事業、町内会担当、受付等貸館業務(窓口管理)、	常勤	NPO
事業担当(地域文化コーディネーター)	区民活動事業、地域連携事業、学校連携事業、広報担当、町内会担当、受付等貸館業務(窓口管理)	常勤	NPO
管理担当(地域文化コーディネーター)	庶務・経理等、施設管理、受付等貸館業務(窓口管理)、町内会担当、事業補助	常勤	NPO
管理担当(地域文化コーディネーター)	広報、庶務・経理補助、施設管理補助、受付等貸館業務(窓口管理)、町内会担当、事業補助、	常勤	財団
管理担当(地域文化コーディネーター)	労務	非常勤	NPO
運営スタッフ(地域文化コーディネーター)	事業補助、施設運営補助、町内会担当、受付等貸館業務(窓口管理)	非常勤	NPO
運営スタッフ(こんしえるじゅ 11 名程度) (地域の人材活用)	受付業務、チケットセンター業務、広報販売促進業務、環境改善業務、事業等補助	非常勤	NPO
舞台スタッフ( 1 名～3 名)	舞台・音響・照明に関する日常管理・点検・修理業務 利用者に関する助言・指導・協力 アウトリーチ等での技術担当	常勤	アイコニクス
施設管理・清掃(統括 1 名、清掃 4 名)	設備保守管理／日常及び定期清掃	非常勤	ニックス

### (3)管理について

#### ア 事故防止策・緊急時(防犯)の対応、防災に対する取組

<p>[取組内容]</p> <p>「利用者の安全確保が何事にも優先する」という意識をもって「安全・安心を最優先」に組織体制と計画を策定し、事故の未然防止にあたります。そして、誰もが安心・安全に施設利用ができるような管理・運営を行います</p>	<p>[達成指標]</p> <p>【事故・防犯に対する取組】</p> <p>■こども、高齢者、障がい者、外国人など、あらゆる属性の方の利用を想定し、それぞれに対するリスクチェックを行ったうえで、施設のハード・ソフト両面の課題を把握し、その対策と対応を「事故防止マニュアル」として整備・更新します。</p> <p>■事故やヒヤリハット事例は、記録簿に残しミーティングで共有し、事故防止力の向上を図ります。</p> <p>【コンプライアンス、個人情報保護の徹底】</p> <p>■継続的な研修や資料配布等を通じて、個人情報の取扱いに対するスキルと意識の向上に努めます。</p> <p>【施設利用者と連携した施設運営】</p> <p>■ホール利用者には、打合せ時に「避難誘導についての手引き」を配布し、緊急時等の対応を説明します。</p> <p>■状況に応じて、感染症対策などの衛生管理をはじめとした、施設の安全・安心な利用のために必要な情報提供と協力依頼を行っていきます。</p> <p>【「安全・安心な施設」への取り組み】</p> <p>■職員は始業前点検として開館前に諸部屋を巡回し、設備の損傷確認と不審物等の確認を行います。</p> <p>■舞台に関わる事故を防止するため、舞台スタッフによる設備点検を徹底するほか、利用者に対して利用時の注意喚起を行います。</p> <p>■舞台機構操作ならびに照明機材の吊込み等、危険を伴う作業については必ず舞台スタッフが行います。</p> <p>■複合施設であり不特定多数の方が利用し、不審者の侵入も懸念されるため、職員による定期的な館内巡回を実施するほか、監視カメラによる録画と、モニターによる館内状況の監視を行い防犯に努めます。</p> <p>【磯子警察・磯子消防署との連携】</p> <p>■防犯連絡所として、地域の防犯の啓発に努めます。日ごろから、磯子警察署の生活安全課、警備課との情報共有を密にします。</p> <p>■火災予防協会の一員として、防災の啓発をおこない、防災関連研修等に積極的に参加します。</p>
---	---



	<p>【近隣施設・組織と連携した取り組み】</p> <p>複合施設内の商業施設の防災センターとは常に連絡が取れる体制をつくり、事故や事件の発生を未然に防止します。緊急事態が発生した場合は、緊急連絡網により区役所を含む関係各所へ連絡し必要な対応にあたります。</p> <p>窓口へ認知症状の見られる高齢者が来訪したり、様々な事情を抱える方が施設内に長時間滞在することもあるため、警察や近隣の福祉施設等とも連携・協力し必要な対応にあたります（磯子区内の施設間会議等への定期的な参加）</p> <p>【防災に対する各種研修・訓練の実施】</p> <p>1 救命救急研修 救急救命の初期対応、AEDの使用方法的の習得（施設内にAED1台を常備）</p> <p>2 災害時対応研修 交通遮断時等の対応確認／ 帰宅困難者一時受入れ時の行動確認</p> <p>3 防火・防災訓練 自衛消防隊の組織確認／ 消火訓練／ 消防設備等の位置確認／ 消防計画及び災害時行動計画の確認</p> <p>4 避難訓練 開館中の災害発生を想定した訓練を管理組合との連携により実施</p>
--	---

## 5 収支について

### （1）利用料金設定及び割引、減免の考え方

<p>〔取組内容〕</p> <p>予約システムの更新に伴う、オンライン決済等の新機能を積極的にPRし、丁寧な利用案内などを行うことで、新しい利用者層の掘り起こしをする</p> <p>利用率の向上と新規利用者の開拓、及び次世代育成を目的とし既存の割引制度に加え、新たな減免制度・割引制度、優遇措置（特別料金設定）を実施します</p>	<p>〔達成指標〕</p> <p>【会議室利用促進】</p> <p>磯子事業会、磯子区商店街連合会などに加入の企業や店舗へのPRをしていきます。</p> <p>オンライン決済とキャッシュレス支払の活用により、利用日直前の空きを減らし、利用増を目指します。</p> <p>【学校連携事業】</p> <p>磯子区内の学校等の利用</p> <p>部活動の地域への移行を踏まえて、磯子区内の小・中・高校の利用の場合、ホール・ギャラリー・リハーサル室を利用しやすい設定を検討します。</p>
---	--

	<p>【指定管理者が主催する事業】</p> <p>主催及び共同主催事業については全額減免とします。</p> <p>また、共同主催に対しては、条件等により利用料の減免額に応じた負担をしてもらいます。</p>
--	--

(2)指定管理料のみに依存しない収入構造

<p>[取組内容]</p> <p>1 利用料金を増やすために平日利用を増やします</p> <p>2 チケット収入を増やします</p> <p>3 助成金・協賛金・広告収入を増やします</p>	<p>[達成指標]</p> <p>1 ホール平日利用の取り組みとして学校等を対象とした、特別設定の料金での施設貸出ルールを設定します。</p> <p>2 チケット販売促進のため、コンビニでも発券できるオンラインシステムを積極的に活用するとともに、企画の特性に合わせた販売ツールやプレイガイドを選択し、入場料収入の増加に努めます。</p> <p>3 事業規模の小さい企画や特定の分野等に適用される助成金に積極的に申請していきます。</p> <p>また、イベントカレンダーやチラシに広告枠を用意し、年度の初めに依頼をかけて、広告を出してくれる先の要望に合わせて、該当事業を選択し、広告収入を増やします。</p>
--	---

(3)経費削減等効率的運営の努力

<p>[取組内容]</p> <p>1 業務の効率化</p> <p>2 人材の効率的活用</p> <p>3 年間の事業収支バランス</p> <p>4 エコ活動の推進</p>	<p>[達成指標]</p> <p>1 特定の職員に業務が集中しないように、絶えず配分を見直し、全職員で補いあうことで、職場全体のワーク・ライフ・バランスを保ち、急激な状況の変動にも対応できる体制にします。</p> <p>2 4者共同事業体の間で情報共有を随時行い、各段階での連携を強化します。また、地域の人材を活かすことで、業務の質をあげ、効果的かつ効率的な運営体制づくりをします。</p> <p>3 年間事業収支のバランスチェックを個々の事業終了後に見直し、月次においてもチェックをして、収支バランスを保ちます。</p> <p>4 産廃ゴミ分別の徹底、古紙リサイクルを今後も推進します。</p>
---	--



令和7年度 「横浜市磯子区民文化センター」 収支予算書兼決算書  
(2025. 04. 01～2026. 03. 31)

収入の部 (税込、単位：円)

科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
	指定管理料	141,591,000		141,591,000		141,591,000	横浜市より
	利用料金収入	20,000,000		20,000,000		20,000,000	
	自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	10,400,000		10,400,000		10,400,000	チケット収入等
	自主事業収入			0		0	
	雑入	3,900,000	0	3,900,000	0	3,900,000	
	印刷代	40,000		40,000		40,000	
	自動販売機手数料	250,000		250,000		250,000	
	駐車場利用料収入	3,600,000		3,600,000		3,600,000	
	その他（広告ラック収入・預金利息）	10,000		10,000		10,000	
収入合計		175,891,000	0	175,891,000	0	175,891,000	

支出の部

科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費		73,262,000	0	73,262,000	0	73,262,000	
	給与・賃金	63,416,000		63,416,000		63,416,000	
	社会保険料	6,660,000		6,660,000		6,660,000	
	通勤手当	2,764,000		2,764,000		2,764,000	
	健康診断費	422,000		422,000		422,000	
	勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
	退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費		11,862,000	0	11,862,000	0	11,862,000	
	旅費	400,000		400,000		400,000	
	消耗品費	5,100,000		5,100,000		5,100,000	事務消耗品費（150万円）、駐車券仕入（360万円）
	会議賄い費	0		0		0	
	印刷製本費	500,000		500,000		500,000	
	通信費	2,682,000		2,682,000		2,682,000	電話代・郵送料、インターネット費用、ホームページ関係費
	使用料及び賃借料	2,400,000	0	2,400,000	0	2,400,000	
	横浜市への支払分	0		0		0	
	その他	2,400,000		2,400,000		2,400,000	リース経費等
	備品購入費	0		0		0	
	図書購入費	0		0		0	
	施設賠償責任保険	400,000		400,000		400,000	
	職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
	振込手数料	130,000		130,000		130,000	
	リース料	0		0		0	
	手数料	100,000		100,000		100,000	
	地域協力費	100,000		100,000		100,000	
事業費		10,000,000	0	10,000,000	0	10,000,000	
	自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	10,000,000		10,000,000		10,000,000	
	自主事業費			0		0	
管理費		73,610,000	0	73,610,000	0	73,610,000	
	光熱水費	19,000,000	0	19,000,000	0	19,000,000	
	電気料金	11,500,000		11,500,000		11,500,000	
	ガス料金	5,000,000		5,000,000		5,000,000	
	水道料金	2,500,000		2,500,000		2,500,000	
	清掃費	0		0		0	
	修繕費	2,200,000		2,200,000		2,200,000	
	機械警備費	260,000		260,000		260,000	
	設備保全費	18,650,000	0	18,650,000	0	18,650,000	
	空調衛生設備保守	0		0		0	
	消防設備保守	0		0		0	
	電気設備保守	410,000		410,000		410,000	
	害虫駆除清掃保守	0		0		0	
	駐車場設備保全費	0		0		0	
	その他保全費	18,240,000		18,240,000		18,240,000	
	共益費	33,500,000		33,500,000		33,500,000	
公租公課		2,157,000	0	2,157,000	0	2,157,000	
	事業所税	0		0		0	
	消費税	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
	印紙税	50,000		50,000		50,000	
	その他（ ）	107,000		107,000		107,000	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）		5,000,000	0	5,000,000	0	5,000,000	
	本部分	5,000,000		5,000,000		5,000,000	労務・経理等の本部事務経費（総予算の2.9%）
	当該施設分			0		0	
二一ズ対応費				0		0	
支出合計		175,891,000	0	175,891,000	0	175,891,000	
差引		0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		